第1章 調査の概要

## 1 調査の目的

セーフコミュニティ活動による認識や行動に関する変化を確認する基礎となる 取組当初のデータや分野ごとの取組を進める上で必要なデータを取得すること。

#### 2 調査の地域

鹿児島市全域

### 3 調査方法

	全体	乳幼児	小中学生	一般	高齢者		
対象者		0 歳~6 歳 で未就学児 の男女	小学生、中学 生の男女	16 歳〜64 歳の男女	65 歳以上の 男女		
回答者		保護者回答	保護者回答 (一部設問につ いては、子ども と一緒に保護者 が回答)	本人回答 (できない場合 は、家族などが 可能な範囲で聞 き取り等を行い 回答)	本人回答 (できない場合 は、家族などが 可能な範囲で聞 き取り等を行い 回答)		
調査方法		市内に居住する市民を無作為に抽出し、郵送による 発送・回収					
配布数	8,000 人	2,000 人	2,000 人	2,000 人	2,000 人		
有効回答数	3, 249 人	873 人	701 人	683 人	992 人		
有効回答率	40.6%	43.7%	35.1%	34. 2%	49.6%		

### 4 調査期間

平成 25 年 10 月 31 日 (木) ~ 平成 25 年 11 月 14 日 (木)

#### 5 調査の基準日

平成25年10月1日(火)

# 6 調査結果利用上の注意

- ①割合は百分比の小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある。
- ②割合は、回答人数を分母として算出している。